

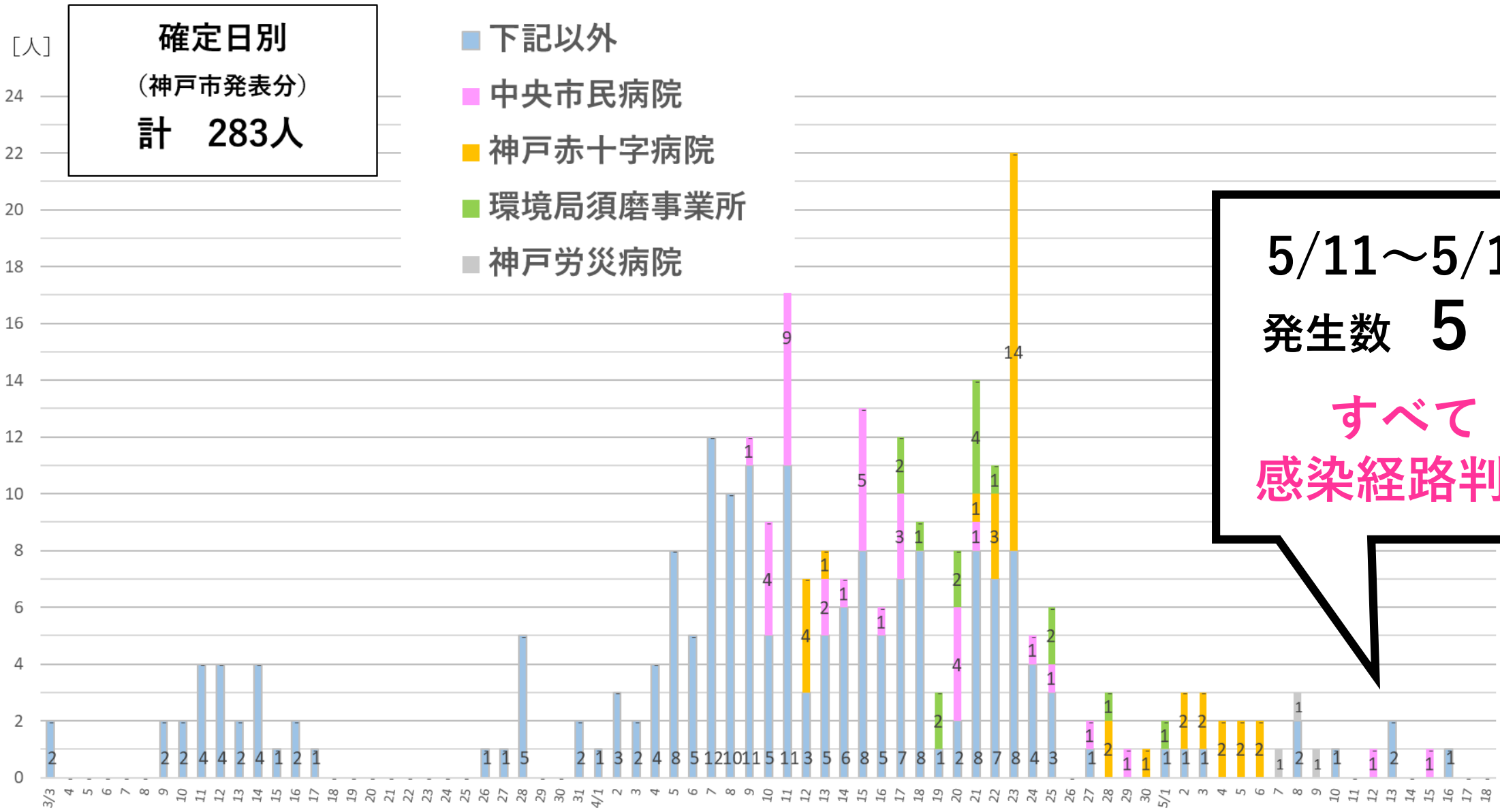
新型コロナウイルス感染症対策

神戸医療産業都市内における 新たなPCR検査体制の構築について



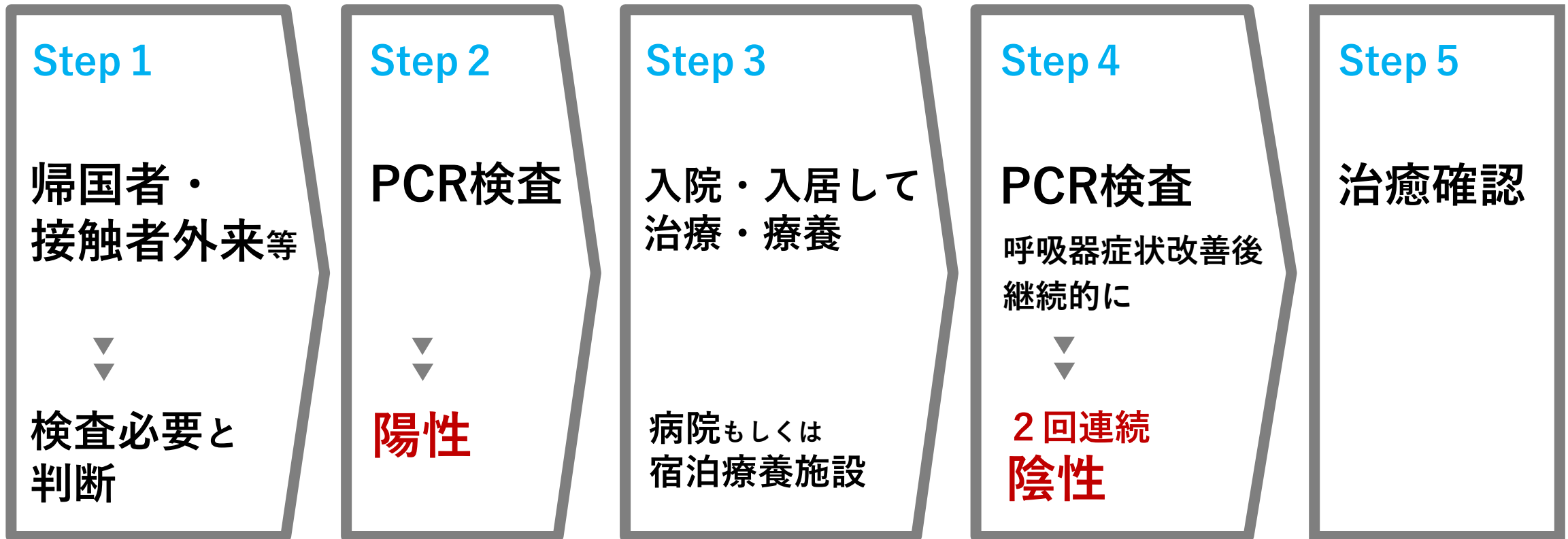
2020年5月18日 臨時会見

市内の感染者発生状況 [本日12:00時点]



5/11~5/17
発生数 5人
すべて
感染経路判明

検査→入院→治癒確認までの流れ



PCR検査について

3～6時間

医療機関

保健所

環境保健研究所

Step 1

検体採取

Step 2

検体搬送

Step 3

検体受付

Step 4

不活化処理

実験室での
手作業

Step 5

核酸抽出

自動核酸
抽出装置

Step 6

遺伝子増幅

リアルタイム
PCR装置

Step 7

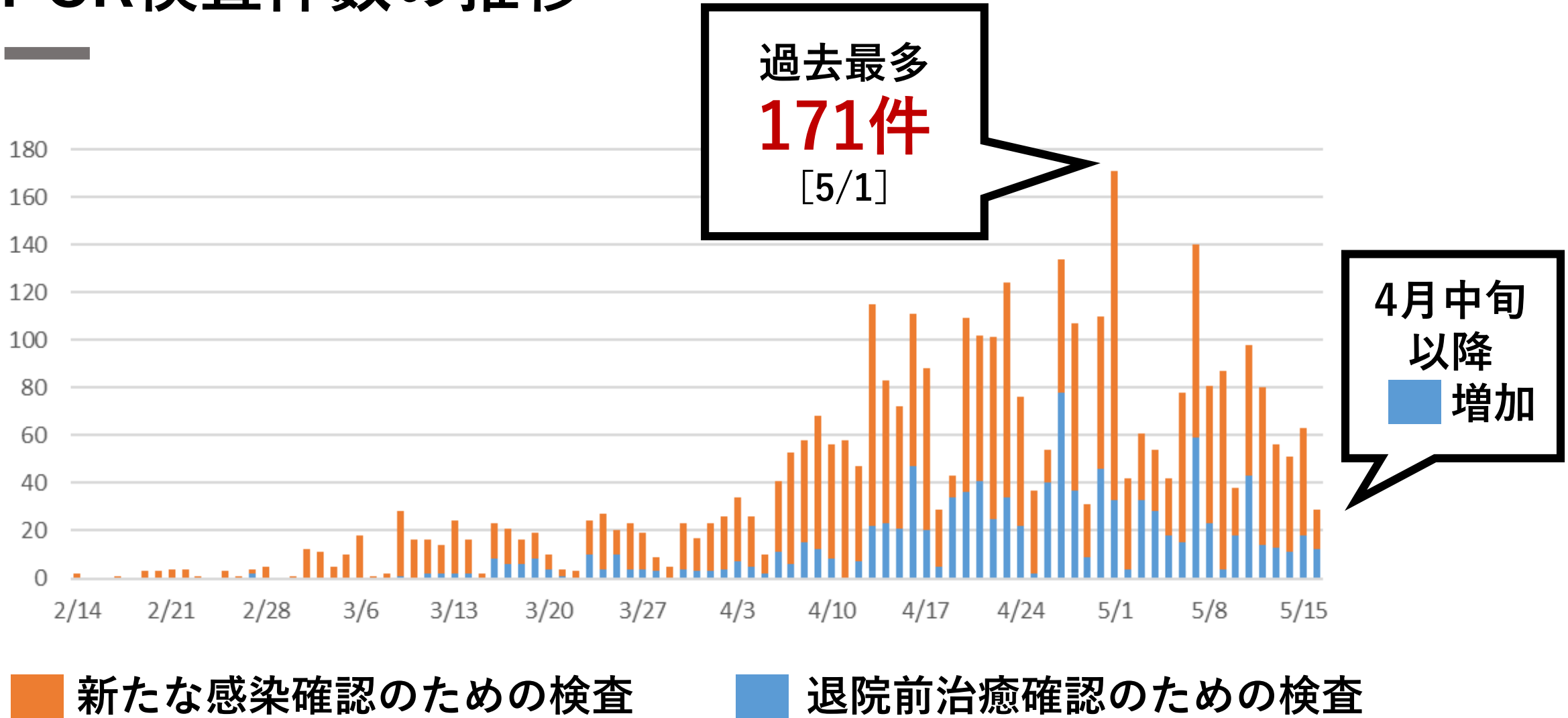
結果判定

Step 8

結果報告

保健所へ

PCR検査件数の推移



現在のPCR検査体制

環境保健研究所



通常 **72** 検体/日
最大 **142** 検体/日

行政検査 |
帰国者・接触者外来の検査、
治癒確認のための検査等

市内病院



200 検体/日

民間検査 |
各病院の患者の検査等

現状と課題

検査体制の確保に努め、
これまでピーク時でも**検査待ちは発生させずに実施**

入院・入居者が増えるにつれ、
退院前治癒確認のための検査件数が増加

withコロナの時代において、一定の入院・入居者が存在しながらも、市中の新たな感染拡大の兆しを把握するためには、**検査体制の拡充を図る必要**

民間検査機関は首都圏に集中しており、神戸市内には無い

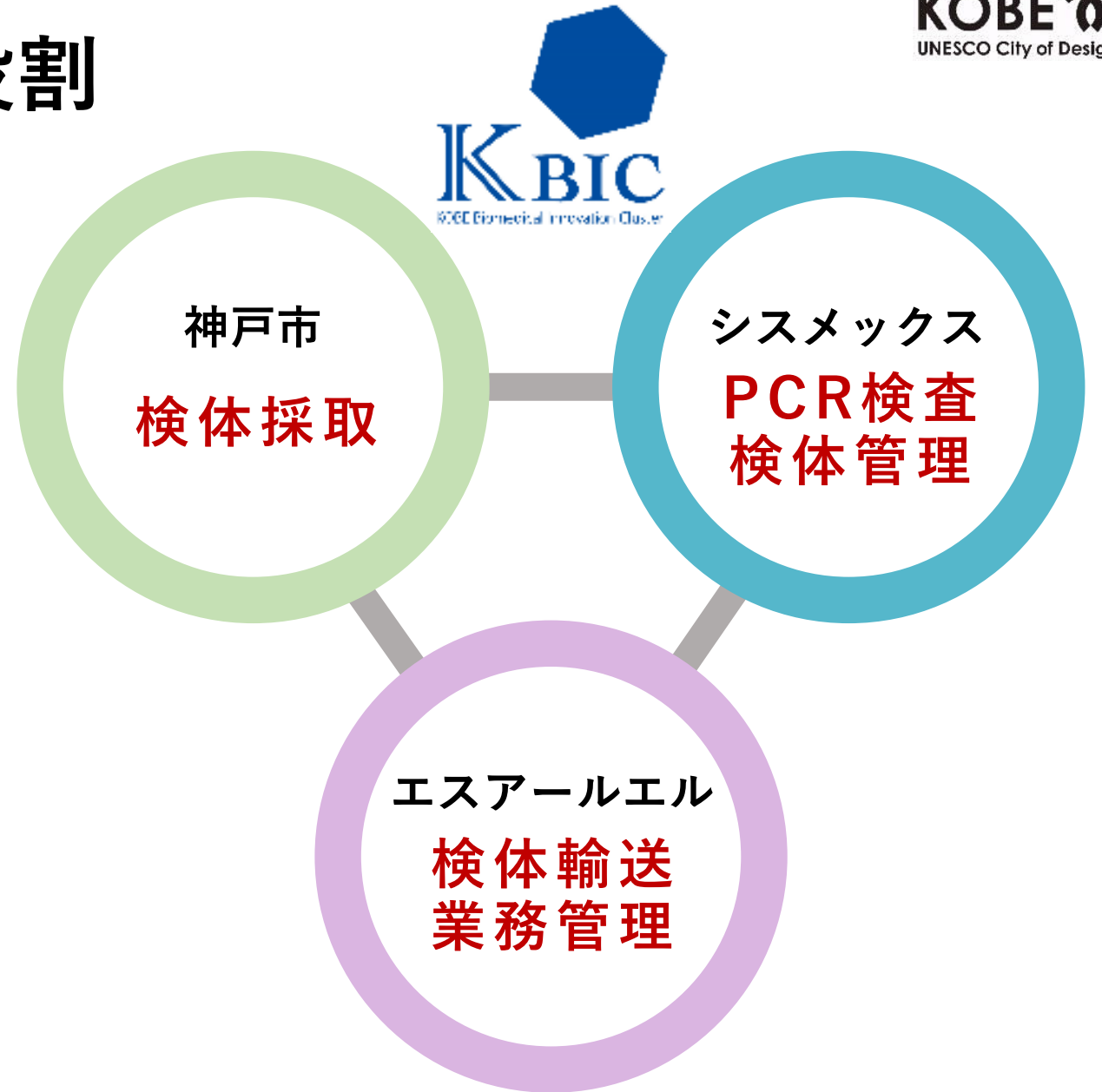
協業の経緯および3者の役割

十分な検査体制を確保するため、
神戸市からシスメックスに協力を
依頼



エスアールエルの参画を得て
新たなPCR検査体制の
確立が可能に

官民連携による新たな
PCR検査機関の設置は**全国初**



計画概要

運用開始日

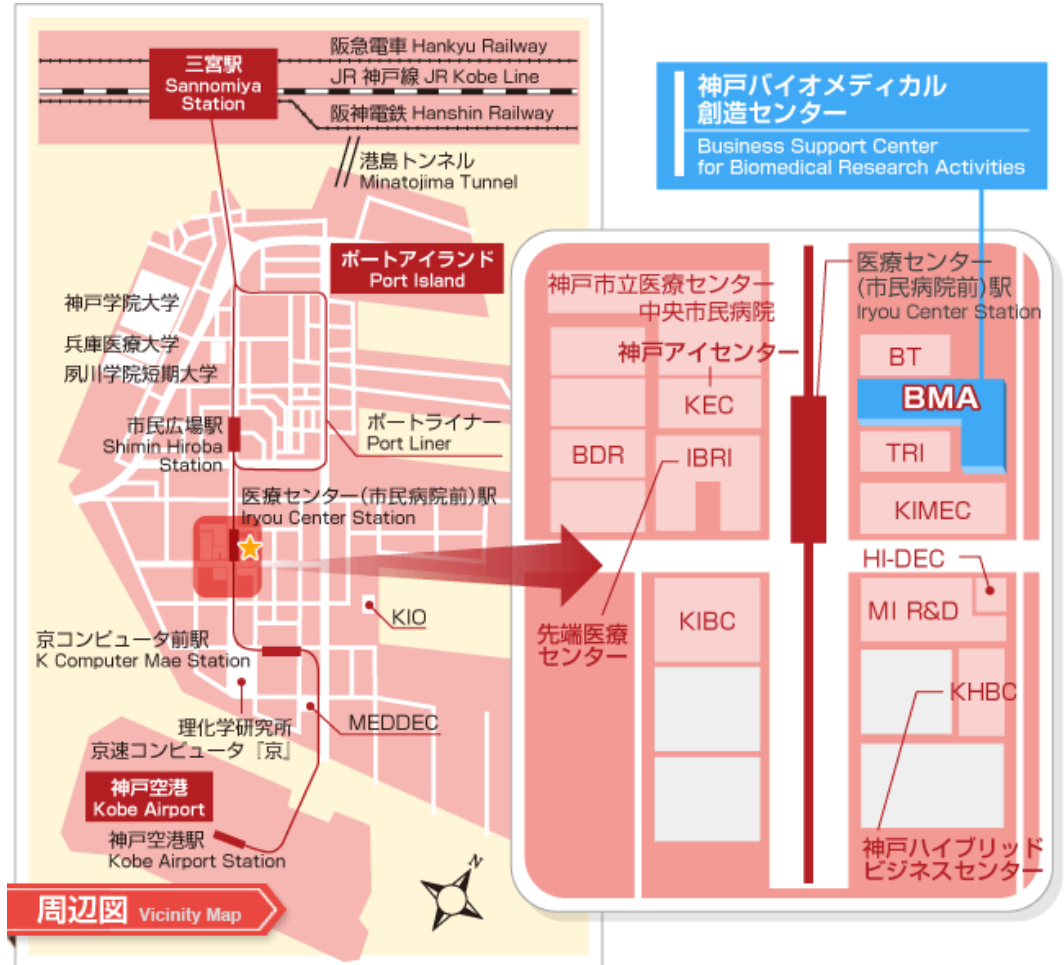
令和2年6月1日 [予定]

検査場所

シスメックスBMAラボラトリー
[神戸バイオメディカル創造センター内]



所在地 | 神戸市中央区港島南町1丁目5番5号



計画概要

検査能力

50検体／日から開始
段階的に **100** 検体／日まで強化

検査対象

宿泊療養施設等の**退院前治癒確認**の
ための検査から開始（行政検査）

Step 1

帰国者・
接触者外来等



検査必要
と判断

Step 2

PCR検査



陽性

Step 3

入院・入居して
治療・療養

病院もしくは
宿泊療養施設

Step 4

PCR検査

呼吸器症状改善後
継続的に



**2回連続
陰性**

Step 5

治癒確認

PCR検査体制の拡充

行政
検査

当初
24
検体

現在

通常時

72
検体

最大

142
検体

+100
検体

通常時

172
検体

最大

242
検体

病院
・
医師会

200
検体

+

医師会のPCR検査センター設置
に向けて協議中

神戸市は、これからの
withコロナの時代に向けて
市内の感染状況を
把握するために必要となる
PCR検査体制の拡充を進めます。